

棚田保全、環境保全型農業を他地域に広げるための 棚田エコ学園による人材育成と棚田LOVERS フェスによる地域循環共生圏構築・創造活動

活動地域  兵庫県



課題

本団体が活動している兵庫県神崎郡市川町上牛尾地域では、住民88件中41件で農地の後継ぎがないという現状がある。棚田の多様な価値を再構築する。

目標

環境保全型農業が広がり、神崎郡市川町における放棄田や全国の放棄田が減少する。棚田の多様な活用、地域循環共生圏が構築・創造、生物多様性の保全・再生を図る。



今後の展望

今回連携できた岡山県や熊本県の団体のほかに和歌山県とも連携し、より活動を充実させていく。多様な活動を試行することで、今まで棚田に関心のなかった人たちが支援者や協力者となり、新たな事業が生まれる。

ひろげる助成

1年目

実践

活動内容と成果

●活動内容

環境保全型農業の普及啓発のため、「棚田エコ学園」を開催。指導者を招き、米の種のまき方から収穫後の整備まで毎月1回の合計12回農作業実習を実施し、担い手を育成する
毎月1回程度生き物観察会、自然体験を行い、棚田の多様な活用を図る

1年の集大成の棚田の素晴らしさを伝える企画「棚田フェス」を開催する

●成果

エコ学園の参加者4人、既存の棚田の充実、棚田の再生2枚
生き物調査・自然体験参加人数各10人以上、視察団体数1、多様な活用方法のアイデア数10個、生物5種、貴重種を2種類確認
棚田フェス参加人数300人



棚田での稲刈り体験の様子

棚田の再生

2枚

参加人数

430人

今年度計画の達成度

100%

全体計画の達成度

50%

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

放棄された棚田で企画を開催するにあたり、草刈りや整備に非常に時間がかかったことと、参加者やリピーターの確保。

■工夫した点

放棄田を再生し、棚田で企画を開催。岡山県や熊本県等の棚田保全団体と連携して草刈りや整備を実施。

〒679-2326

兵庫県神崎郡市川町谷915

電話：090-2359-1831

E-mail：tanadalove@yahoo.co.jp

HP：http://tanadalove.com/

